

ぽこ・あ・ぽこ

Poco a Poco イタリア語で「少しずつ」という意味です。

第33号 平成15年 11月 1日 発行

発行者 社会福祉法人 神戸婦人同友会 子供の家
〒651-0014 兵庫県尼崎市若王寺3-16-3
tel 06 6491 8953 fax 06 6498 3444
支援センター (tel, fax) 06-6491-1211
E mail (子供の家) info@kocomono-ie.org
(支援センター) candy@kocomono-ie.org
URL http://www.kocomono-ie.org

「安心・安全な 家作りの為に」

施設長 三浦 正

「子供の家」の大半の子も保護者の方々も知らない事ですが、八月二十四日の大雨の日に大変良い発見をする事ができました。
前日午前中は小雨の日でしたから、通風のために施設中の窓や扉を開けて回りました。

ふと気付くと、寒冷前線でも通過したのでしようか、激しい北風とどしどし降りの大雨です。あわてて施設内の窓を閉めに走りまわりました。しかし、すでに職員が閉めていました。

ところがもつとすごい驚きがあったのです。風呂場の天窓（北向かいにあります）の閉め方が絶妙だったのです。軒下の雨垂れの心配のないポイントまで、通風の確保のために少しだけ開けられていたのです。

とても小さな事で、見落としそうな事ですが、こうした配慮こそが実は大切な人間（大人、職員）の資質だと思えます。不思議なことに、職員会議の折に是非この様な事をされた職員は名乗り出るようにと、頼みました。誰一人申し出てはくれませんでした。残念です。

以下の長崎純心大学山田氏の小さなコラムをお読み下さい。

「職員の悩みが深ければ深いほど、地道な取り組みにこそ意義があるという事を理解していただくのは難しい。だが「ケア」の意義は本来安全で豊かな生活の創造にあり、そうした意義が確認されている生活の場こそが、子どもにとっての「安全基地」

になる事をもう一度確認したい。そしてケアを地道に展開することが重要な専門性なのであるということへの一層の社会的評価とそうした認識に基づいた研修が必要である。」
今日も「子供の家」ではおいしい食事が作られ、布団や洗濯物が干され、衣服の綻びが繕われています。生活の色々な場面で子ども達が守られています。

「キャンディ創設 1年半を過ぎて」

キャンディ主任相談員 信川 久子

キャンディは、平成15年度4月から児童福祉に詳しいスタッフを迎え、5月半ばにホール北側に場所を移動し、激動のスタートでした。

子供の家付設こども家庭支援センターキャンディは、児童家庭支援センターであり、児童福祉の新しい取り組みとすることで相談活動がメインであります。子育て支援に関わるさまざまな取り組みを始めています。

今年度5月よりコトトンキャンディという小学生の親支援プログラムを月1回行ってきました。大きなシヤボン玉を作ったり、親子で工作をしたり、お母さん達と名前絵本を作ったり、写真たてを作ったりと楽しみました。

10月より兵庫県が推進している「まちの子育て広場」を開設しました。

毎週月曜日に午前10時～12時、

午後1時～3時の間、就学前の親子のための遊び場・交流の場を提供しています。

尼崎市の子育て情報誌「あまがさきっていいな」の秋号には、雨でも遊べる場所「まちの子育てひろばキャンディ」として紹介されています。

今後、子育てがづらいお母さん達のための回復支援プログラムも実施していく予定です。

新しい支援センターとして美しく改装され、子供の家のホールもお借りして、最高の舞台装置が整いました。今後地域の相談窓口として、子育て支援の場として、キャンディが目指すは、出会いの場（いのちの共有「やさしさ」）であります。



夏の思い出

低学年キャンプ

8月1～2日

大阪府青少年海洋センターにて、
児童9名・職員2名が参加しました。

*海で遊んだことがおもしろかった。
海でカニやヤドカリをつかまえたよ。
上で寝たのがおもしろかったよ。こ
飯もおもしろかったよ。また行きたい
です。

小1・男児

*海に行きました。泳いだり、魚を
見つけたり、色んな貝を拾いました。
夜、キャンプファイヤーをして世界
に一つだけの花やキャンプだホイの
歌を歌って、楽しかったです。また
行きたいです。

小2・女児

*海で泳ぎました。浮いてる四角の
所まで頑張って泳いで、そこから飛
び込んだりしました。10匹くらい
カニをつかまえました。初めてキャ
ンプファイヤーをしました。皆で歌
をうたいました。火の玉みたいなの
が飛んできて熱かったです。みんな
でかくれんぼをしたり、探検もした
り、ご飯を食べて、寝て、おもしろ
かったです。また行きたいです。

小2・男児

*船に乗ったよ。楽しかった！すご
いベッドを初めて見てびっくりした

よ。キャンプファイヤーで、歌をう
たったり、踊りました。先生に引ッ
張られて、皆笑ってたよ。

小2・女児



わくわくチャレンジ キャンプ

8月6～9日

丹波少年自然の家にて、
児童5名・職員3名が参加しました。

*楽しかったです。シャボン玉を作
りました。人が入るくらいの大き
のを作りました。でも、シャボン玉
の中に入るのはちよつといやでした。
お風呂が大きくて嬉しかったです。こ飯
もおもしろかったです。

小6・女児

*シャボン玉作りやペットボトルの
実験をするのが楽しかったです。色
々な発見ができました。巨大シャボ
ン玉の中に入れて楽しかった。発表
の時は緊張しまくりでした。初めは
怖いなと思っていたけど、友達がい
っぱいできて嬉しかったです。その
うちの一人と今、メールをしています。
このキャンプに行つて良かった
と思います。

小6・女児

*ずっと追いかけてこをしていて楽
しかったです。最後に手紙の書きあいを
しておもしろかったです。大きいシ
ャボン玉を作りました。ペットボト
ルで魚釣りみたいなのもしました。
パーベキューではいっぱい食べまし
た。

小6・女児

レオキャンプ

8月17～18日

アクトパル宇治にて
児童6名・尼崎レオクラブの方々・
職員1名が参加しました。

*カレーライスは嫌いだけど、そこ
で作ったのはおいしかった！私は野
菜やルーを切りました。皆で作った
カレーだからおいしかったんだと思
います。雨だったからあんまり遊べ
なくて、残念でした。女の子は和室
で喋ったりして過ごしました。男の
子は洋室でベッドで遊んだりしてい
ました。晴れだったら良かったのに！

小4・女児

尼崎レオクラブの方々には、いつ
も大変お世話になっております。あ
りがとうございます。

中学年キャンプ

8月26～27日

リゾート大島にて、
児童9名・職員3名が参加しました。

*海で泳いだり、貝拾いをしました。
海の中で何かにチクつとさされて、
痛かったです。パーベキューの時、
雨が降ってきてテントが濡れて大
変でした。でも、おいしかったです。夜
も大雨で停電になって、おもしろっ
かったです。でも、トイレに虫がいっ
ぱいいたのがいやでした。

小3・女児

*雨が降らなかつたら楽しかったで
す。パーベキューの時に雨が降って
きてテントが濡れて、朝起きたら
ゴミが散らばっていて片付けるのが
大変でした。トイレに虫がいなかつ
たら、良かったのにな。

小3・女児

*おもしろかったって言うか、恐怖
の中学年キャンプだった！雨が降つ
て、嵐がきて、テントが濡れて、
パーベキューであんまり食べられな
くて、部屋に戻ったら停電して、勝手
にドアが開いて、寝る時うるさくて
寝不足になった。海はめっちゃ深い
所まで行って、休憩する所があつて、
先生と遊んでもおもしろかった。ガス
トに行って、ご飯食べて、うまかつ
た。

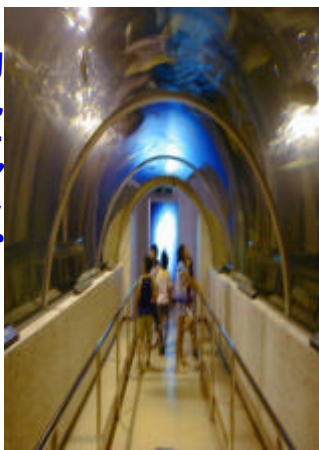
小4・女児

*バーベキューでかぼちゃを切ったり、海に入ったり、雨が降ってきたり、停電になったり、帰りにお風呂に入ったりして、楽しかった。また行きたいです。

小4・男児

*まず、海を見て大きいなと思いました。海底水族館に行きました。雨でとても波がきつかったです。バーベキューの時、僕の肉が少なくて、「あげようか」と言ってくれて嬉しかったです。海で泳いだり、飛び込んだりしました。

小4・男児



幼児キャンプ

8月29日、30日
東はりま日時計の丘公園にて、
児童12名・職員5名が参加しました。

*模様があるカエルをつかまえて楽しかったよ。チーズとウインナーを食べておいしかったよ。朝、起きて、川で遊んでめっちゃ冷たかったよ。はしごに登れた！怖かった！でも、大丈夫だった！ 5歳・女児

*Aちゃんに貸してもらった網でカエル5匹つかまえてもらって、バツタ2匹自分でとったよ。ながーい滑り台をたくさんして、とても楽しかったよ。

6歳・男児

*キャンプ場の部屋がとてもきれいだ！ジュースを飲んだり、赤色のトンボをつかまえてもらったよ。

6歳・女児

*焼肉を食べたり、花火もしたりして楽しかったよ。ポケモンパンも食べておいしかったよー！

6歳・男児

*虫取りでトンボ1匹、カエル4匹とったよ。川に入って遠くまで行ったりして楽しかったよ。スイカ割りもして楽しかったよ。いっぱい遊んで、ご飯もいっぱい食べたよ。おにぎりは少し残したけどね。

6歳・男児



「芋掘り」に行きました

十月二十六日(日)レオ・クラブの方に招待され、学童7名で「お芋掘り」に行ってきました。レオ・クラブのお兄さんやお姉さんと一緒に子ども達は土をたくさん掘ってお芋を見つけました。土を掘っていると青虫や八手の幼虫、みみずなどたくさんのお虫達にも出会い、子ども達は色々な事を発見したようです。子ども達が掘ったお芋を子供の家に持ち帰り、午後からは園庭で枯れ枝や葉を燃やし、みんなで焼き芋をしました。頑張ったお芋はとても美味しかったです。



「ボランティアを通して感じた事」

現在、二十名のボランティアの方々が、学習、遊び、生活介助で活躍して頂いております。今回、ボランティアを通して「子供の家」について感じた事を綴って頂きました。

施設での活動を通じて感じたのは子ども達にとつての「親」の存在の大きさです。電話一つで笑顔になったり、今までにない不安な表情を見せたりと様々ですが、そこからは子ども達の「寂しさ」というものが伝わってきます。まだボランティアを始めて日は浅いのですが、私なりに子ども達と楽しく過ごしていければと思っています。

中本 沙映

子供の家には、一昨年の冬からボランティアに行かせてもらっています。その間、子ども達と私の間では様々な気づきがありがあったりしたもの、一緒に遊び、話し相手になるうちに「お姉ちゃん」と慕ってもらえるようになりました。今ふりかえてみると、子ども達とかわりかの中で、成長させてもらったのはむしろ私の方ではないか？と感じています。

瀬尾 絢子

私がお子様の家の子とも達と関わって感じたのは、自分と関わってくれる人を求めている事です。「自分をもっと見てほしい」「自分と一緒にいてほしい」そう思っているのではないのでしょうか。子ども達の様子に戸惑いを感じる事も多いですが、少しでも子ども達の笑顔が見られるように子ども達とかわりたいたいと思います。

小野 豊

私がお子様の家を見たものは、子どもと職員とが本音を言い合える環境、そして決まりを自分達で守っている姿でした。これらは、すぐ実現でき

るものではなく、日々の積み重ねによるものだと思います。この事から、積み重ねの大切さと恐さを感じました。一般に良い施設、悪い施設の違いはそこにあるのではないかと思えます。

土橋 知佳

子供の家に初めて行ったのは約一年半前だ。最初は子ども達ともよそよそしかったが、すぐに顔を覚えてくれて、仲良くなった。皆活発で外で遊ぶ時などは私は体力がもたない！ボランティアの私達は職員の方達と違い、本当にわずかな時間しか子ども達とかかわっていかない。その中で少しでも子ども達に楽しく満足してもらえたら嬉しいなと思つた。

松尾 美奈子

初めて子供の家を訪問した時、緊張している私に沢山の子も達が話しかけてくれました。何度か遊んでいる中で子供の家の子ども達はとっても明るく、施設内では時間やルールをしっかり守れる子ども達だと感じました。周りのお友達や職員の方々とともに助け合つて楽しく生活を送っているように思います。

小林 久美子

私は、今年の九月から子供の家でボランティアをさせて頂いております。学習では、子どもに教える事の難しさを感じました。けれども、子ども達の元気なパワーと太陽のような笑顔でいつも私の心が温かくなります。そして沢山の可能性を秘めた子ども達と一緒に自分自身も成長できる事に喜びを感じています。

浜田 智子

子ども達は色々な表情を見せてくれます。無邪気に「遊んで！」と言うかと思えば、「お姉ちゃんは駄目」と拒絶する時もあり、子どもであつても「自分の仲間との世界」を持つているんだと関心します。そんな彼や彼女らの世界に土足で踏み入ることなく、少しずつ心を通わせることが出来たらといつも願っています。

川中 梨津子

同年齢の子ども達だけの横のつながりだけでなく、年上の子が年下の面倒を見るなど縦のつながりも強い中で、それぞれがまず自分の力で何事にも挑戦し、お互いに助け、支え合つて生活しているように感じました。様々な問題を小さな胸に抱えているとは思えないほどの人なつこい笑顔から、毎回、素敵なパワーをもらつています。

下山 千晶

ボランティアを初めて一年が経ちますが、毎回色々な事が起こつても新鮮です。子ども達はとても元気な時々こちらがひと休みしてしまふくらいです(笑)。遊びと学習が主な内容ですが子ども達の生活に欠かれない部分だと思つていきます。学習ではなるべく子ども達が自分の力で問題を解けるように心がけています。また、遊ぶ時はおもいっきり遊んで私自身楽しませてもらっています。これからも続けたいと思います。

永井 景子

みなさまのご厚意に心から感謝申し上げます

- 寄贈 (四月～十月まで)
- ・東洋水産(株)品質保証部 様
 - ・ワールドメイト 様
 - ・山田 政明 様
 - ・コストコホールセール ジャパン株式会社 様
 - ・濱田 省 様
 - ・田中 あき子 様
 - ・倭谷 尚宏 様
 - ・シャトレーゼ御園店 様
 - ・平和湯 松井 貞男 様
 - ・小林 保 様
 - ・久富 美子 様
 - ・阪本 宝玲 様
 - ・大河原 克行 様
 - ・財団法人 尼崎市婦人共励会 様
 - ・富張 由香 様
 - ・株式会社 ミーム 代表取締役 林 秀樹 様
 - ・西宮友の会 様
 - ・社会福祉法人 テレビ朝日福祉文化事業団 様
 - ・赤木 泰志 様
 - ・グル・ラムチャンド 様
 - ・井上 孝太郎 様
 - ・福持 岩雄 様
 - ・株式会社 コバックス 様
 - ・樋口 政子 様
 - ・日産プリンス伊丹 様
 - ・安藤 みどり 様
 - ・(株)ハマトー 様
 - ・兵庫県クリーニング生活衛生同業組合 様
 - ・永本 善紀 様
 - ・濱田 格子 様
 - ・湯朝 律子 様

寄付 (四月～十月まで)

- ・園田ブロック民生児童委員 様
- ・尼崎社交組合 会長 橋本 忍 様
- ・塚口住宅婦人会 様
- ・渡久地 広一 様
- ・津久井 進 様
- ・西井 克泰 様
- ・西井 恵子 様
- ・宮本 暢二 様
- ・北谷 久恵 様
- ・古川 常吉 様

ボランティアに来て下さった方々

- (四月～十月まで)
- ・登録ボランティアの皆様
 - ・尼崎レオクラブの皆様
 - ・お話ボランティア
 - ・金光教尼崎教会の皆様
 - ・紙芝居ボランティア
 - ・理容奉仕 TWINNSの皆様
 - ・理容奉仕 ゆりか美容室の皆様
- (以上 順不同)
- 古橋 りえ 様

編集後記

すっかり秋も深まり、寒さを感じるようになりまして。さて、毎月発行している「ぼこ・あ・ぼこ」ですが、今回は特別号としまして、拡大版を制作させて頂きました。そのため、遅くなつてしまつたのですが、夏のキャンプのことなども載せていただきました。年に何回かこのような形で発行させて頂いたかどうか思っています。